

議案質疑②

議案第13号

神田・渡道辺地に係る 総合整備計画の策定

起債

〔米本議員〕
山香荘のグラウンドにサッカー場を整備する場合、この起債の方法は適切か。

〔観光商工課長〕
県から、異議はないという回答をもらっている。

地元の声

〔大森議員〕
神田周辺の人の話を聞くと、サッカー場計画は反対が多い。
地元の声をどの程度聞いたか。

〔副町長〕
神田集落で説明会をした。特に強い反対はなかった。

辺地計画

〔岩井議員〕
渡道の辺地計画では、すでに辺地債で除雪機を購入した。何度も使えるのか。

〔企画情報課長〕
辺地計画での除雪機購入は、その時点での計画であり、変更があれば修正できる。今回の辺地計画は、新しい区域を作った。

議案第15号 鳥取県西部ふるさと振興基金の 廃止に伴う財産処分の協議

今後の事業

〔鹿島議員〕
若者を育てる分野にも使われた基金だと思うが、解散後にも今までと同じように事業ができるのか。

〔企画情報課長〕
アマチュアバンド大会の開催や、観光のパンフレット作製などを行ってきた。近年、活動が少なくなっており、今後は必要に応じて対応できると思う。

議案第52号 大山町職員定数条例の一部改正

公営企業

〔野口議員〕
公営企業職員が10人から3人になっているが、人数は妥当か。

〔総務課参事〕
公営企業職員3人は上水道担当。簡易水道などもあるので、水道課職員3名というわけではない。スキー場の運営は企業会計だったが、新年度から特別会計になることも要因。